

地 元 密 着 通 信

各地区通信員のみなさんから届いた地元のできごとを紹介します！



Jimoto mitchaku
tsushin

あなたの地区ではどんなできごとがあったでしょう。ぜひチェックしてみてください！

小

島自治会

落合 幸男 通信員



「だんごさし」を開催

小島公民館では、毎週火曜日と木曜日に「放課後こども教室（たのしい教室）」を開いています。仲良く遊び、学ぶことを基本にスクールバスで小島公民館に戻ってきた小学生が参加しています。1月13日のたのしい教室は、小島の伝統行事「だんごさし」を体験しました。ミズナラの大きな木の枝と色が付いただんごは、スタッフのみなさんに準備してもらいました。色だんごと縁起物の大判小判・紙ふうせんなどを飾り付け、完成した「だんごの木」は公民館のホールに飾ってもらいました。その空間だけ鮮やかになりました。



飾り付けの後は、だんごを好みの味でいただきました！



仁

井町自治会

菅野 喜好 通信員



どんど焼き・新年会

1月11日、八坂神社境内で「どんど焼き」を行いました。各家庭から持ち寄った正月飾りや歳神様、境内入り口に作った門松や奉納していた古いしめ縄も一緒にお焚き上げして、1年間の災いを払い、無病息災や家内安全を願いました。

その後、新年会を27名の参加で行いました。自治会長の挨拶、寿クラブ会長の乾杯で新年会が始まりました。お互いの近況などを話し、和気あいあいの楽しい宴となりました。準備から片付けは各班持ち回りで行っています。今年は5班が担当でした。今年もまた、自治会へのご協力、お願いします。



どんど焼きは、午前9時から行いました！



福

沢自治会

菅野 奈美子 通信員



第50回餅つき・凧あげ大会

2月8日、羽山の森美術館グラウンドで「第50回餅つき・凧あげ大会」が開催されました。青少年育成会の神野洋幸会長あいさつ、来賓の菅野信一様の祝辞後、凧あげ大会が開始。子どもの参加34人、「凧の絵柄デザイン賞」と「凧あげの高さ上がったで賞」の競争が始まりました。軽風日だったので保護者の方々は「もつと走れ、もつと走れ」と声援を送っていました。今回は、大人の凧あげもあり上手に手作り凧をあげていました。その後、子どもたちは白餅つき体験して、あんこ餅、きな粉餅、川俣シャモ肉入り雑煮をいただきました。



子どもたち34人が参加しました！白餅を食べた後に、各賞の表彰式をしました！

川

俣南自治会

村上修通信員



こども園餅つき会・団子さし

か わまた認定こども園では、新年を迎えて1月9日、約200名

が参加して「餅つき会」を行いました。今年も先生と、川俣南自治会会員の協力により、餅つきの準備をしまし

た。塚野園長の掛け声で餅つきが始まりました。園児全員による餅つきは、元気な掛け声、一人ひとりが笑顔で楽しんでいました。つきたての餅は、ピンクや緑色に色付けして、各教室に分かれて園児たちの手で枝に団子をさして飾りました。

1年間、元気に明るく楽しく、お友達と認定こども園で、過ごせますように願いました。



右：集中している様子が背中から伝わります！下：一列に並んで

山

木屋地区自治会

菅野源栄通信員



田んぼリンクで氷祭

1 月中旬、とんやの郷向かいにある田んぼが今年も、冬期間限定の天然スケートリンクになりました。

31日には、氷点下2度の寒空の下、「氷祭」を初開催。氷上ボウリングや氷を使ったくじ引きのほか、山木屋太鼓の演奏や筑波大ファイギュアスケートクラブによるアイスショーやスケート教室が開催されました。当日は、地元有志や学生による飲食ブースの出店もあり、温かいスープや食べ物で冷えた身体を温めていました。イベントのクライマックスには、真冬の打ち上げ花火大会が開催され、忘れられない1日となりました。



山里ならではの雰囲気の中で、心も身体もボカボカです！

鶴

沢自治会

長澤文治通信員



ピンピン体操教室

2 月9日、遠西集会所で鶴沢西部会が月2回開催している「ピンピン体操」が行われました。いつも20

人近くの参加者がいて、「川俣バーションいきいき快善体操」のDVDをもとに行っています。「快善体操」は「さびつき防止」「筋力アップ」「体ほぐし」などの内容があり、時間は35分程度で、参加者は、自分のレベルに合わせて元気に体を動かしたり、声を出したりしています。この日は体操後、3月に予定されている川俣町老人クラブ連合会主催の「いきいきふれあい大会」の出し物である踊りの練習もしました。



体操後のおしゃべりも楽しみの1つです！

宮

赤自治会

丹野早苗通信員



自治会の新年会を開催

1 月18日、「宮赤自治会新年会」を春日集会所で開催しました。

24名の参加があり、ご臨席いただいた藤原町長からは、現在の町の状況や今後の取組みについて、分かりやすくお話をいただきました。また、お聞きした事にも、丁寧に答えていただき貴重な時間を共有することが出来ました。

続いて披露された余興では、南京玉すだれの巧みな話術と軽快な動きに、会場は笑顔と拍手が広がりました。新しい年に相応しい交流と親睦を深める温かい雰囲気の一時となりました。みなさんにとって、素晴らしい年となるよう祈念して、散会しました。



右：衣装もパッチリ、キマりました！下：町政を聞いています！